

田辺市斎場火葬炉整備業者選定プロポーザル
提出書類様式集

平成 30 年 1 月

田辺市

(様式1)

平成 年 月 日

田辺市長 真砂 充敏 あて

所 在 地

商号又は名称

代 表 者 名

印

参 加 表 明 書

田辺市斎場火葬炉整備業者選定プロポーザルに、別添書類を添えて参加することを表明します。

提出書類

- ア 参加表明書（様式1）
- イ 企業の概要が確認できる書類（様式2及びパンフレット等）
- ウ 施工実績（様式3）
- エ 施工実績が確認できる書類の写し（契約書、工事内容の確認できる書類（仕様書等）及び竣工したことを確認できる書類（コリンズ竣工登録等））
- オ 機械器具設置工事の建設業許可証の写し
- カ 機械器具設置工事に係る監理技術者の資格者証の写し
- キ 配置技術者の雇用関係を示す書類（健康保険証（社会保険に限る）、雇用保険の加入を証する書類、源泉徴収簿などのうちいずれか）
- ク その他、参加資格要件を満たすことを示す書類

担 当 者 部署：

氏名：

連 絡 先 電話：

FAX：

電子メール：

(様式2)

会 社 概 要

1	会社名		
2	本社所在地		
3	代表者名		
4	電話・FAX	(電話) (FAX)	
5	設立年、資本金	(設立年) 年 (資本金) 万円	
6 社 員 数	火葬業務従事者除く	社員数 名、事務職 名、技術職 名 (内監理技術者 名)	
	火葬業務従事者含む	社員数 名、事務職 名、技術職 名 (内監理技術者 名)	
7	当市担当支社、 支店又は営業所等	(所在地)	
		(名 称)	
		(電 話) (FAX)	
	火葬業務従事者除く	社員数 名、事務職 名、技術職 名 (内監理技術者 名)	
	保守点検等のメンテナ ンス対応社員数	社員数 名 * 自社の社員であることを証明できる書類を添付のこと	
	火葬業務従事者含む	社員数 名、事務職 名、技術職 名 (内監理技術者 名)	
8	建設業許可区分・番号	特定・一般の別	
		国土交通大臣・知事許可の別	
		許可番号	
		登録業種	
9	経営事項審査に係る総 合評定値通知書	有効期間	
		該当する工種の総合評定値	
10	配置予定監理技術者	氏 名	
		部 門	
		当該工事の技術者として必要な技 術者資格の取得年及び登録番号	
		登録業種	
11	品質、環境マネジメントの認証取得 (取得している項目そ れぞれを記載のこと)	1. 認証項目・期間・認証番号	
		2. 認証項目・期間・認証番号	

(様式3)

施 工 実 績

1 最近10年間の施工実績（年度別一覧表を提出のこと）、現在施工中の状況が分かる資料とすること。※火葬炉数、使用燃料が分かる資料とすること。	全国	施設数： 施設 (火葬炉 炉 汚物炉 炉 動物炉 炉)					
	近畿地方	施設数： 施設 (火葬炉 炉 汚物炉 炉 動物炉 炉)					
2 最近3年間の施工実績（H26～H28年度）	全国	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
		施設数	施設	施設数	施設	施設数	施設
		火葬炉	炉	火葬炉	炉	火葬炉	炉
		汚物炉	炉	汚物炉	炉	汚物炉	炉
		動物炉	炉	動物炉	炉	動物炉	炉
3 最近3年間の契約実績の合計額（火葬業務を除く火葬炉設備設置工事、修繕工事等に係る実績）		万円		万円		万円	
4 納入先（最新のものから記載）	火葬場1	県名		設置者名			
		施設名		供用年月			
		管理者		整備手法 (単独、組合、PFI等)			
		設備概要	火葬炉 炉、汚物炉 炉、動物炉 炉、建物面積 m ²				
		問合せ先	担当課： 電 話：		FAX：		
	火葬場2	県名		設置者名			
		施設名		供用年月			
		管理者		整備手法 (単独、組合、PFI等)			
		設備概要	火葬炉 炉、汚物炉 炉、動物炉 炉、建物面積 m ²				
		問合せ先	担当課： 電 話：		FAX：		
	火葬場3	県名		設置者名			
		施設名		供用年月			
		管理者		整備手法 (単独、組合、PFI等)			
		設備概要	火葬炉 炉、汚物炉 炉、動物炉 炉、建物面積 m ²				
		問合せ先	担当課： 電 話：		FAX：		
	火葬場4	県名		設置者名			
		施設名		供用年月			
		管理者		整備手法 (単独、組合、PFI等)			
		設備概要	火葬炉 炉、汚物炉 炉、動物炉 炉、建物面積 m ²				
		問合せ先	担当課： 電 話：		FAX：		

(様式4)

平成 年 月 日

田辺市長 真砂 充敏 あて

所 在 地

商号又は名称

代 表 者 名

印

プロポーザルに関する質問書

田辺市斎場火葬炉整備業者選定プロポーザルに関して、下記の事項を質問します。

質問区分
<input type="checkbox"/> 参加表明に関する質問
<input type="checkbox"/> 提案書に関する質問

No	質問事項

※質問事項がある場合は、本質問書を電子メールに添付し送信すること。

E-mail:kankyo@city.tanabe.lg.jp

※質問事項がない場合は、提出は不要とする。

計 画 提 案 書

ア 火葬に関するコンセプト

火葬炉の基本的な考え方や設備配置・フローについて、記載してください。

- A 4 版 2 ページ以内にまとめること。
 - 文章を補完するために最小限の写真、イラスト、イメージ図、フロー図を用いる場合であっても、2 ページ以内にまとめること。
- ※説明書きは、本様式を用いて作成する際に削除してよい。

計 画 提 案 書

イ 火葬炉設備の型式・特徴

火葬炉設備の構造・性能・燃料消費量・時間について、記載してください。
火葬炉作業の自動化及び操作の容易性について、記載してください。

- A4版2ページ以内にまとめること。
 - 文章を補完するために最小限の写真、イラスト、イメージ図、フロー図を用いる場合であっても、2ページ以内にまとめること。
- ※説明書きは、本様式を用いて作成する際に削除してよい。

計 画 提 案 書

ウ 火葬炉設備の安全対策

①通常時の安全対策

通常時の火葬炉設備の安全性・信頼性について記載してください。

②災害発生時の安全対策

「東海・東南海・南海 3 連動地震」及び「南海トラフ巨大地震」発生時の火葬炉設備の安全性・信頼性について記載してください。

③火葬炉設備における耐震対策

火葬炉設備の地震に対する信頼性・耐久性について記載してください。

火葬中の地震発生時の対策及び安全性・継続性について記載してください。

④火葬中の緊急停止時の対策

火葬中に緊急停止した時の火葬継続対策について記載してください。

○ A 4 版 2 ページ以内にまとめること。

○ 文章を補完するために最小限の写真、イラスト、イメージ図、フロー図を用いる場合であっても、2 ページ以内にまとめること。

※説明書きは、本様式を用いて作成する際に削除してよい。

計 画 提 案 書

エ 公害防止への対策

火葬炉設備稼働による大気汚染・臭気・騒音・振動などの環境対策について、記載して下さい。

- A4版2ページ以内にまとめること。
 - 文章を補完するために最小限の写真、イラスト、イメージ図、フロー図を用いる場合であっても、2ページ以内にまとめること。
- ※説明書きは、本様式を用いて作成する際に削除してよい。

計 画 提 案 書

オ アフターサービス・緊急時の考え方と体制

保守点検の考え方、アフターサービス（作業従事者等の教育方針等）や緊急時に対する考え方やその体制について、記載して下さい。

- A4版2ページ以内にまとめること。
 - 文章を補完するために最小限の写真、イラスト、イメージ図、フロー図を用いる場合であっても、2ページ以内にまとめること。
- ※説明書きは、本様式を用いて作成する際に削除してよい。

計 画 提 案 書

カ その他の設備等について

○台車運搬車及び柩運搬車について

柩の運搬の操作性や柩の転載作業の容易性等について記載してください。

○作業従事者の労働安全衛生対策

遺骨の受け入れから収骨に至る作業従事者の労務負担削減方法や工夫について記載してください。

○会葬者への安全配慮

柩の運搬や収骨に際しての会葬者に対する安全性について記載してください。

○ A 4 版 2 ページ以内にまとめること。

○ 文章を補完するために最小限の写真、イラスト、イメージ図、フロー図を用いる場合であっても、2 ページ以内にまとめること。

※説明書きは、本様式を用いて作成する際に削除してよい。

計 画 提 案 書

キ 整備及び運営コスト削減対策

イニシャルコスト及びランニングコストの削減対策について、記載して下さい。

- A 4 版 2 ページ以内にまとめること。
 - 文章を補完するために最小限の写真、イラスト、イメージ図、フロー図を用いる場合であっても、2 ページ以内にまとめること。
- ※説明書きは、本様式を用いて作成する際に削除してよい。

計 画 提 案 書

ク 火葬炉設備等に関する自由提案

提案書の項目に無い特徴等があれば、記載して下さい。

- A 4 版 2 ページ以内にまとめること。
 - 文章を補完するために最小限の写真、イラスト、イメージ図、フロー図を用いる場合であっても、2 ページ以内にまとめること。
- ※説明書きは、本様式を用いて作成する際に削除してよい。

(様式6)

項目別工事見積書

設備名称		数量	単価	金額(円)	備考
機械設備工事	火葬炉本体	主燃焼炉			
		炉内台車			
		炉内台車移動装置			
		再燃焼炉			
		断熱扉及び昇降装置			
	燃焼設備	主燃焼用バーナー			
		再燃焼用バーナー			
		燃焼用空気送風機			
		燃焼付属機器			
	通風設備	排風機			
		煙突設備			
		排気筒			
	排ガス冷却設備	排ガス冷却器			
		冷却用空気送風機			
	排ガス処理設備等	集じん設備			
		触媒装置等			
	付帯設備	前室			
		残骨灰・飛灰吸引設備			
		柁運搬車			
		炉内台車運搬車			
代替用燃焼設備					
据付施工費	機器据付工事				
	歩廊・作業床・階段工事				
	配管工事				
	保温・断熱工事				
電気・計装設備工事	電気・計装設備	動力制御盤			
		火葬炉現場操作盤			
		中央監視制御版			
		その他制御盤・操作盤等			
		計測制御装置			
	案内表示システム	システム設計費			
		試験調整費			現地据付・調整含む
		表示器			
		制御装置			
		操作端末			
		その他付属機器			プリンター等

設備名称		数量	単価	金額(円)	備考
	監視カメラ設備	排気筒監視用カメラ			
		炉室作業監視用カメラ			
		中央監視室モニター			
		監視カメラ制御装置			
	据付施工費	電気・計装設備工事			
		監視カメラ設備工事			
その他	廃材処理費				
	保守点検工事具				
	予備・消耗品				
	試運転、運転指導				
	性能試験				環境測定費 含む
直接工事費計					
共通仮設費					
純工事費計					
現場管理費					
工事原価					
一般管理費等					
工事価格					

7 火葬炉運転に要する人員及び人件費

(単位：千円)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	14年目	15年目	合 計
	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41	H42	H43	H44	H45	H46	
人件費																

(単位：人)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	14年目	15年目	合 計
	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41	H42	H43	H44	H45	H46	
延べ人数																
最大時																
最小時																

※ 炉前等でのサービス業務は除き、火葬炉の運転、保守点検、維持管理等の業務とする。

8 年間維持管理費

※ 年間維持管理費概算書に記載する金額は保証事項とする。

15年間 合 計	光熱費	千円
	消耗品費	千円
	修繕・補修費	千円
	保守点検費	千円
	測定分析費	千円
	人件費	千円
	合 計	千円
1年間平均		千円

主要機器の修理・部品交換等の費用及び保証期間一覧

設備・材料等	修理・部品等の交換件数	修理・部品等の交換費用	保証期間	備考
		円	(年 月)	
1 主燃焼炉				
(1) セラミックファイバー				
(2) 炉内耐火材				
2 再燃焼炉				
(1) セラミックファイバー				
(2) 炉内耐火材				
3 再燃焼室チェッカー (火格子)				
4 燃焼設備				
(1) 主燃焼バーナー本体				
(2) 主燃焼バーナーノズル部分				
(3) 主燃焼バーナー付属機器				
(4) 再燃焼バーナー本体				
(5) 再燃焼バーナーノズル部分				
(6) 再燃焼バーナー付属機器				
5 炉内台車				
(1) 炉内台車本体				
(2) 台車表面耐火材				
6 ダンパー類				
(1) 高温度部分 (300℃以上)				
(2) その他 (300℃以下)				
7 熱電対				
(1) 高温度部分 (300℃以上)				
(2) その他 (300℃以下)				
8 集じん設備				
(1) バグフィルタ				
(2) 集じん設備本体				
9 排ガス冷却設備				
(1) 排ガス冷却設備本体				
(2) 冷却ファン				
(3) その他設備				
10 排気設備 (誘引ファン)				
(1) 排気ファンモーター				
(2) インペラ				
11 排気筒				
12 現場操作盤及び制御盤等				
13 制御機器 (コントロールモーター等)				

14 その他(必要なものを記載)				
合 計				

※1 火葬炉設備4炉分の修理、部品等の交換費用についてのみ記入すること。

※2 修理、部品等の交換に係る費用については、主要な機器の材料費、人件費など全ての費用を15年間にかかる費用として記入すること。

※3 設備材料等の記載名は参考であり、必要な項目は各社にて個別に明示すること。